

共同PBL事業2021（夏の高校生向けコンペ）

金城大学・金沢工業大学

【学生募集×共同PBL】2021年8月 高校生向けPBLコンペティション 「高校生が考える学都圏“いしかわ”創成～みんなで考えるジブンの未来～」

実施日：令和3年8月18日～20日（3日間：50分×21コマ）

場所：オンライン（Zoom、GatherTown）

参加者：高校生 6名、大学生ファシリテーター 6名（金沢工大6名）、有識教員23名（北陸大5名、金沢医科大2名、星稜大・短大2名、金沢工大14名）

社会で必要とされる「ラーニングストラテジー*」を身に付けることを目的に、学校が異なる高校生らがチームを組み、仮想的にオンライン上に作られたGatherTownの学習環境で、PBL活動を行った。

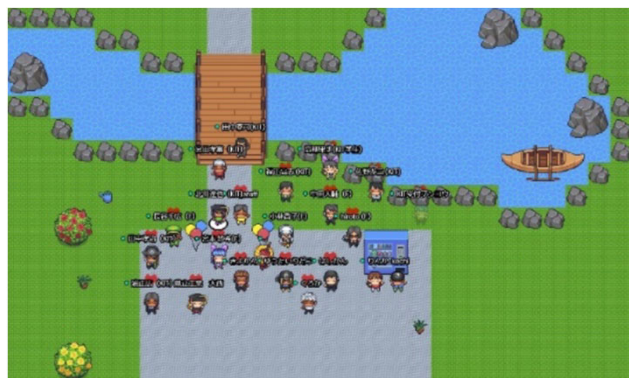
3日間のスケジュールは各チームで計画し、最終発表に臨む。期間中は、金沢医科大学・金沢星稜大学女子短期大学の教員らがオンライン相談に対応した。また、金沢工業大学の学生が高校生チームのメンターとなり、活動をサポートした。

高校生は、将来学び続けられる理想の都市圏「学都圏“いしかわ”」を実現させることをテーマにPBL活動を行い、「産学連携による商品開発の活性化」「学べるリソースにアクセスする手段を増やす」といったアイデアが創出された。表彰はアイデアに対するプロジェクト賞と、3日間の学びをリフレクションの質に対するラーニング賞が設けられ、それぞれ優秀賞・奨励賞が贈られた。

なお、本件は三菱みらい育成財団による補助金により運営した。

	18(水)	19(木)	20(金)
1 (09:00-09:50)	導入	自由設計	
2 (10:00-10:50)			
3 (11:00-11:50)			
4 (12:00-12:50)			
5 (13:00-13:50)			
6 (14:00-14:50)			発表 評価
7 (15:00-15:50)			

*ラーニングストラテジー（戦略的学習力）：オックスフォード大学のマイケル・オズボーン教授が2017年「スキルの未来」の論文にて「新しいことを学ぶ際に、状況に応じて最適な学習内容や学習方法を選択し、実践できる力・スキル」として提唱したもので、AIに代替されないスキルであるとして注目を集めた。



バーチャル空間「GatherTown」